

いきいき東部三昧

東部市場ニュース

令和7年3月

第80号

「東部市場出張料理教室(青果教室)」を開催しました！

1月30日と2月6日に、田島南小学校の5年生の児童を対象に「東部市場出張料理教室(青果教室)」を開催しました。東部市場の職員から、「中央卸売市場の役割について」の説明を行った後、東果大阪株式会社の方から、きくな(菊菜)が「なにわ特産品」として大阪で多く生産されていることやその特徴について、クイズ形式を交えてお話いただきました。その後、大地の会(大阪市在住地域活動栄養士の会)による、きくなに含まれる栄養の講義と調理実習を行い、「きくなののりあえ」と「きくなのチヂミ風」を作りました。調理の後の試食では、さつとゆでたきく菜と焼いたきく菜の違った風味や食感を味わい、「めっちゃおいしい!」「家でも作ってみたい!」と大好評で、みんな完食でした。

ご協力いただきました市場内事業者のみなさま、ありがとうございました。



衛生組合だより

店舗前や通路等の共有部分への物の放置はやめてください!!

市場内では、発泡スチロール・段ボール・パレット、その他固定物等の放置が散見されます。これらの放置は次のようなデメリットがあります。

① ゴキブリやネズミ等の害虫・害獣発生

◆商品の中に生物の糞尿や死骸等が混入すると、信頼を損ねることはもちろん食中毒を引き起こすなど大変不衛生です。

② 火災の発生

◆発泡スチロール・段ボールや木製パレットにたばこの吸い殻等が理由で引火すれば、火災を引き起こすこととなります。特に発泡スチロールの原料は石油であるため、大変危険です。

③ 取引への悪影響の発生

◆近年では、加工場等の衛生環境がより重視されるため、新たな取引先相手などが市場を訪れた際に取引を断念する可能性があります。

市場一丸となってより良い市場づくりのため、皆様のご協力をお願いします。

☆東部市場衛生組合☆



地元の子どもたちと、東部市場出張料理教室および東住吉区ファミリークッキング教室のコラボイベントを開催!!



1月11日と1月25日に、東住吉区ファミリークッキング(東住吉区役所)とのコラボイベントとして、東住吉区在住の小学生とその保護者を対象に、東部市場出張料理教室を開催しました。

両日も東部市場職員から中央卸売市場の役割についての説明を行った後、『やさいの部』(1月11日)では東果大阪株式会社の方から田辺大根をはじめとした色々な大根についてお話しいただきました。その後、地元で

採れた田辺大根を使って「大根のトマトミートソースパスタ」などの調理実習を行いました。

「さかなの部」(1月25日)では、東住吉区役所の栄養士が魚の写真をみせながら、「これは何という魚でしょうか?」というクイズを出題しました。その後、東部水産物卸協同組合の方から、いわしのお話といわしの手開きの実演指導をしていただき、保護者と子どもが協力していわしを手開きし、「いわしのレモン風味焼き」などを調理しました。

参加者からは「田辺大根について学べてよかった!」「生の魚に触るのは初めてでとても楽しかった!」等の意見を頂くなど大好評でした。ご協力いただきました市場内事業者のみなさま、ありがとうございました。



食品安全推進委員会だより

「食の安全・安心講習会」が開催されました!

令和7年2月4日(火)、市場協会ホールにおいて「令和6年度 食の安全・安心講習会」が開催されました。本講習会では大阪健康安全基盤研究所の梅田薫氏をお招きし、食中毒や異物混入等、危害の原因となるネズミへの対策について御講演いただきました。食の流通拠点である市場の役割・機能を維持し信頼を高めていくため、ネズミが与える衛生被害について再確認していただき、ネズミの駆除、防除といった予防対策に取り組んでいくことが求められます。

事業者の皆様には、引き続き「食の安全・安心」を守る取り組みへの御理解、御協力を賜りますようお願いいたします。

☆大阪市東部中央卸売市場協会環境研究部☆

